

マテリアリティ(重要課題)

事業活動	マテリアリティ (サステナビリティ重要課題)	機会とリスク			発現時期 短期 中期 長期			企業インパクト ポジティブ (機会) ネガティブ (リスク)	
	■自動車の技術革新(電動化・知能化)と 安心・安全なモビリティ社会の両立	CASE(BEV/FCEV) 市場拡大	BEV普及による新技術・新製品の戦略的な市場投入(OEM・サプライチェーンの進化)	●	●	●	↑↑	↓↓	
			BEV先行市場の拡大、BEV先行OEMの躍進(市場・勢力図の変化)	●	●	●	↑	↓↓	
			環境負荷の低いHEV・PHEVの需要拡大	●	●	●	↑↑		
			FCEV市場の伸展			●	↑↑↑		
			交通事故未然防止技術の進化	●	●	●	↑↑↑		
			燃料系部品の需要減少		●	●		↓↓	
		■デジタル・IT化の加速による 企業競争力の変化	MaaS市場拡大	利用者のクルマに対する価値観・使い方の変化(交通インフラの発達、より快適な車室空間)		●	●	↑↑	↓↓
	市場変化		新興国のインフラ強化・法規制による自動車市場拡大	●	●	●	↑↑↑		
	デジタル化・IoT・DX加速		生産～納入の効率化(リアルタイムモニタ・予防保全・無人化など)	●	●	●	↑↑↑		
経営基盤	■環境問題の深刻化	環境・資源	グリーンテクノロジー※、グリーントランスフォーメーションによる新分野の市場拡大	●	●	●	↑↑↑	↓↓	
			カーボンプライシングの導入による競争力の変化		●	●	↑↑↑	↓↓↓	
			ゴム・樹脂材料の使いこなし、材料開発(リサイクル材料、軽量化、材料置換、新規材料)	●	●	●	↑↑↑	↓↓	
			異常気象による大規模災害	●	●	●	↑↑	↓↓↓	
			省エネ・再エネの促進(エネルギーコスト低減、GHG排出量削減)	●	●	●	↑↑↑		
	■人口構造の変化(少子・高齢化)	人的資本	DE&Iの促進による思考・スキル・経験の多様化	●	●	●	↑↑↑		
			人材ポートフォリオに基づく効率的な人的資本の活用	●	●	●	↑↑↑		
			労務費高騰、採用難	●	●	●		↓↓	
	■価値観の変化／働き方の多様化	サプライチェーン	国・地域間対立の激化や感染症・災害による生産変動、サプライチェーン分断、人的被害	●	●	●	↑↑	↓↓↓	
			部品・原材料不足・価格高騰、物流コストの上昇	●	●	●		↓↓↓	
■BCPリスク	ガバナンス		重要品質問題・リコールの発生	(●)(●)(●)				↓↓↓	
		サイバー攻撃・詐欺メール	(●)(●)(●)				↓↓↓		
		機密情報漏洩	(●)(●)(●)				↓↓		
		独占禁止法違反(談合・カルテル)	(●)(●)(●)				↓↓		
■地政学リスクの高まり									
※ グリーンテクノロジー： 環境問題を解決、あるいは緩和するための技術・製品(例：軽量化や脱炭素に資する技術・製品など)				短期(3年以内)、 中期(2029年まで)、 長期(2030年以降)			↑：ポジティブインパクト、 ↓：ネガティブインパクト		